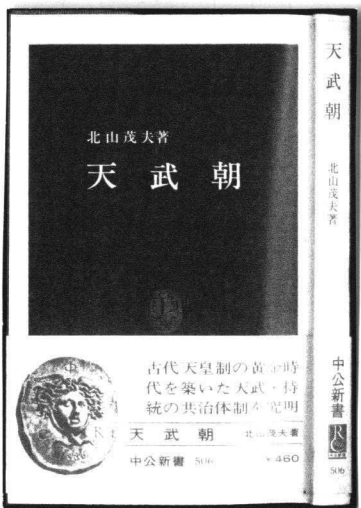


北山茂夫 しげと 國史學者。明治四十一年二月二日和歌山縣生れ、昭和五十九年一月二十日歿（九〇九一八四）。昭和九年東京帝國大學文學部國史學科卒。横濱の潤光塾園、和歌山縣立田邊中學校教諭を経て、十四年立命館大學教授。四十四年辭職して著述生活。

- 著書 『萬葉の時代』（昭和二十九年十二月）二十日岩波書店「岩波新書」）、『文学への招待』（合著・NHK京都放送局編、昭和二十二年十一月一日大阪・創元社）、『日本古代政治史の研究』（昭和二十四年四月十一日岩波書店）、『萬葉の創造的精神』（昭和二十五年四月一日青木書店）、『歴史における芸術と社会』（合著・日本史研究会編、昭和二十五年九月十五日みすず書房）、『天化の改新』（昭和二十六年一月）二十日岩波書店「岩波新書」）、『王朝政治史論』（昭和四十五年四月十三日岩波書店「日本歴史叢書」）、『藤原道長』（昭和四十五年九月）二十一日岩波書店「岩波新書」）、『柿本人麻呂』（昭和四十八年九月）二十日岩波書店「岩波新書」）、『天武朝』（昭和五十三年六月）二十五日中央公論社「中公新書」）、『壬申の内乱』（昭和五十三年八月）二十一日岩波書店「岩波新書」）、『万葉群像』（昭和五十五年十一月）二十一日岩波書店「岩波新書」）、『柿本人麻呂論』（昭和五十八年五月十八日岩波書店）等。



天武朝

北山茂夫著

中公新書

天武朝 北山茂夫著
中公新書 500円 x460